

三浦外洋セーリングクラブ オンライン理事会議事録

開催日：2020年3月10日（火）18:30～19:35

場 所：Zoom ミーティング

出席者：理 事：安藤、飯島、小川、尾山、加藤、黒岩、坂口、庄野、関根、高木、平松、
三輪

監 事：石原

出 席：理事 11名

欠席者：荒嶋、伊藤、北川、小板橋、最川、才藤、星野

（敬省略、五十音順。）

尾山副会長より、Zoom による会議開始時点で11名の理事が出席しており、理事会の成立が確認された。

庄野会長が議長となり、議事録作成人に坂口理事、同署名人に安藤理事を指名して、下記議案につき審議した。

議長より、今回は新型コロナ対策ということで、初めての Web 会議となったが、会則上、理事会を Web 上で行うことを妨げる条項は見当たらず、定足数も満たしており、参加者のみなさんのご意見も、画質、音声ともに会議の進行に問題が無いことが確認されたので、今回の会議を正式の理事会として成立させたい旨が諮られ、承認された。また、今後、Web 会議をどのように活用していくかを検討していくこととなった。

<審議事項>

1. JSAF ガバナンスコード

尾山副会長より、事前にメールにより資料が配布され、スポーツ庁からの補助金を受けている NF などはガバナンスコード全項目に対応する必要があるが、三浦 OSC では、ガバナンスコードのうち一般スポーツ団体向けの6項目に関して2020年中に現状と取り組みを Web に掲載して公開する必要があることが説明された。現状でも三浦 OSC ではしっかりとした体制で運営ができており、すでに概ね対応ができる体制だが、緊急時の対応体制やフローチャートやチェックシートなどを追加で制定するため、次回理事会で掲載内容を継続審議することが提案され、了承された。

2. OSR Cat 3 AIS 搭載義務

議長より、OSR2020-2021（外洋特別規定）の3.29の通信に関する変更に伴い、カテゴリー3以上のレースではAISの搭載が義務化され、2020パールレースではAIS搭載を義務化して実施する予定が報告された。高木理事より、濃霧の場合、AISにより安心して帆

走できることや、飯島理事より、頻繁にロールコールを行う小網代レースにおいても、AISが見られることで安心してレース運営が行えることが報告されたが、新規に搭載する場合、チャートプロッター、GPS アンテナ、送信アンテナ込みで 19 万円程度の高額になるため、AIS 機器搭載に関する金額補助に関して提案されたが、搭載に関する経験や具体的な取り付け方の情報の方がより必要とされるため、高木理事が中心となり、AIS の機種情報、艇によっては苦勞する取り付け方や開局申請の手順、取り付け後のテストに関する情報などをまとめていただくこととなった。

今年度のトランスサガミおよび小網代カップでは、AIS 搭載を免除することが提案され、公示作成の際にレース実行委員会が都度判断して作成することとなった。

3. ミドルボート共同主催について

次回理事会がミドルボートの実施後のため、共同主催依頼が届き次第、メールで承認の可否を行うこととなった。

4. 今回のオンライン理事会について

議長より、会則上にオンライン開催に関しての記述が無いため、今回の理事会が成立しており、当初予定していた 3 月の理事会を 4 月に延期せず、次回の理事会を 5 月に開催することが提案され、承認された。

三浦 OSC の理事会は隔月のため、審議案件が多くなる 7 月に、オンラインでの理事会を開催することが提案され、承認された。

今後隔月の理事会をオンラインで実施することに関して継続審議することが提案され、了承された。

また、次回 5/12 の理事会ではオンラインでも会議を併催し、使用方法のレクチャーなどを行うこととなった。

<報告事項>

1. 3月1日メディカル講習会中止について

議長より新型コロナウイルスのため、JORA の北田さんと講師のお医者様とご相談したうえで、中止を決定した。室料 25,675 円の 70%にあたる約 20,300 円前後のキャンセル料が発生した。今後、機会を見て、再度計画・実施することが報告された。

2. 佐島フリート

議長より羽柴さんの退任に伴い、佐島フリートのフリートキャプテンとして庄野会長の就任予定が、会則上問題無いかを確認し、報告していただくことになった。

3. JSAF 評議員改選

議長より前回理事会で承認された飯島理事を JSAF 評議員に推挙し、現在手続きに入っていることと、特別加盟団体のシーボニアヨットクラブからは安藤理事が評議員に就任される予定が報告された。

4. JSAF 理事選挙

議長より JSAF 理事候補として、平松理事と橘田氏のお二方を投票用紙に記入押印し、返送済みであることが報告された。

5. 外洋男女混合二人乗り世界選手権代表選考レースに関して

平松理事より、10/10 からマルタ島で、主催者が用意する Luka 30 20 艇による男女混合の世界選手権が予定されており、22 カ国からエントリーがあった中で、日本は出場権を得ているが、レース出場には 200 マイル以上のショーハンドでのセーリング経験が必要のため、5/1 に和歌山スタートで蒲郡までの 210 マイル程度の国内予選を行い、優勝艇が世界選手権の資格を得ると同時に、日本代表に選ばれることが報告された。

6. 東京 2020 セーリング競技観戦クルーズに関して

平松理事より、JSAF ではオリンピック期間中の 7/26 から 8/5 まで、逗子マリーナ発着で東京 2020 セーリング競技の観覧船シエルブルー（40 名乗り）とオセアンプルー（80 名乗り）の 2 隻をチャーターし旅行会社が運営することが決定し、すでにスポンサー様、選手、選手のご家族に販売しているが、チケットが残り 10 枚程度あることをご案内していることが報告された。

7. MOSC 名刺印刷の再募集

議長より今回の役員改選に伴い、名刺の印刷を受注することが報告された。

以上で本日の議事をすべて終了し、19 時 35 分閉会した。

以 上

2020 年 月 日

議事録署名人